

香川県立中央病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
 本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出下さい。

研究課題名	C-ANCA 陽性の潰瘍性大腸炎におけるチオプリン製剤による寛解維持率の検討
当院の研究実施責任者（所属）	高橋 索真 （消化器内科）
他の研究機関および研究責任者	JCHO 東京山手メディカルセンター 深田 雅之（炎症性腸疾患内科）
本研究の目的	C-ANCA 陽性の潰瘍性大腸炎（UC）は予後不良とされる。チオプリン製剤は ANCA 関連血管炎の維持治療に使用されるため、C-ANCA 陽性 UC の維持療法としても有効である可能性がある。今回我々は C-ANCA 陽性 UC における寛解維持療法としてのチオプリン製剤（商品名：アザニン）の有効性を検討した。
調査データ	2016 年 4 月 1 日からの情報を調査対象とする
研究の方法（利用する試料等）	・対象患者さん 2016 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日に当院の炎症性腸疾患内科および上記共同研究機関の消化器内科で薬物治療を受けた潰瘍性大腸炎の患者さん。 ・利用する情報 診療録に記載のある診療記録
他の研究機関への試料/情報の提供	あり(共同研究施設間のみでの情報共有)
個人情報の取り扱い	利用する情報の中から、氏名や住所等の、患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会や論文等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：087-811-3333（代表） 担当者：高橋 索真